平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名　近畿車輛株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　7122　URL　http://www.kinkisharyo.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 櫻井　紘一
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室部長　(氏名) 山本　隆彦　TEL 06-6746-5231

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,436	△36.2	3,582	△47.9	3,608	△48.9	2,234	△48.6
23年3月期第3四半期	39,868	△3.6	6,878	△11.8	7,063	△9.7	4,344	△1.5

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　1,725百万円　(△50.1%)　23年3月期第3四半期　3,461百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	32.45	―
23年3月期第3四半期	63.10	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	43,404	33,703	77.6	489.49
23年3月期	45,538	32,322	71.0	469.42

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　33,703百万円　23年3月期　32,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	3.00	―	5.00	8.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△43.0	2,600	△66.4	2,800	△64.8	1,600	△67.4	23.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	69,083,597 株	23年3月期	69,083,597 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	228,709 株	23年3月期	226,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	68,855,908 株	23年3月期3Q	68,860,225 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続については実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……Ｐ．２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……Ｐ．２
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……Ｐ．３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……Ｐ．３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……Ｐ．３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……Ｐ．３
（４）追加情報 ……Ｐ．３
３．四半期連結財務諸表 ……Ｐ．４
（１）四半期連結貸借対照表 ……Ｐ．４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．６
四半期連結損益計算書 ……Ｐ．６
四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ．７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……Ｐ．８
（４）セグメント情報等 ……Ｐ．８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……Ｐ．９
４．補足情報 ……Ｐ．10
生産、受注及び販売の状況 ……Ｐ．10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が254億３千６百万円（前第３四半期連結累計期間売上高398億６千８百万円）と前年同期に比べ144億３千２百万円の減収となり、営業利益は35億８千２百万円（前第３四半期連結累計期間営業利益68億７千８百万円）となりました。また、経常利益は36億８百万円（前第３四半期連結累計期間経常利益70億６千３百万円）となり、四半期純利益は22億３千４百万円（前第３四半期連結累計期間四半期純利益43億４千４百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向287系特急型電車や225系近郊型電車等、海外向車両のダラス高速運輸公社向低床式軽量電車やシアトル交通局向低床式軽量電車等により、売上高は248億９千６百万円（前第３四半期連結累計期間売上高393億１千２百万円）となり、営業利益は40億２千１百万円（前第３四半期連結累計期間営業利益73億９千６百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は５億４千万円（前第３四半期連結累計期間売上高５億５千８百万円）となり、営業利益は４億４千５百万円（前第３四半期連結累計期間営業利益４億５千２百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は434億４百万円（前連結会計年度末455億３千８百万円）と21億３千３百万円の減少となりました。流動資産は主に売上債権や仕掛品の減少等により、311億８千４百万円（前連結会計年度末327億２千６百万円）と15億４千１百万円の減少となりました。固定資産は、122億２千万円（前連結会計年度末128億１千２百万円）と５億９千２百万円の減少となりました。

(負債)

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は97億１百万円（前連結会計年度末132億１千６百万円）と35億１千５百万円の減少となりました。流動負債は主に未払費用の減少等により、70億２千９百万円（前連結会計年度末105億９千９百万円）と35億６千９百万円の減少となりました。固定負債は26億７千１百万円（前連結会計年度末26億１千６百万円）と５千４百万円の増加となりました。

(純資産)

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は337億３百万円（前連結会計年度末323億２千２百万円）と13億８千１百万円の増加となりました。その主な要因は四半期純利益の計上等によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月８日発表の「決算短信」に記載致しました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,416	16,923
受取手形及び売掛金	7,579	6,004
仕掛品	8,602	6,391
原材料及び貯蔵品	527	586
その他	1,641	1,307
貸倒引当金	△40	△29
流動資産合計	32,726	31,184
固定資産		
有形固定資産	8,071	7,664
無形固定資産	145	111
投資その他の資産		
投資有価証券	3,968	3,895
その他	686	605
貸倒引当金	△58	△56
投資その他の資産合計	4,595	4,444
固定資産合計	12,812	12,220
資産合計	45,538	43,404
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,136	3,593
未払法人税等	577	314
賞与引当金	294	403
製品保証引当金	837	607
受注損失引当金	371	－
その他	4,382	2,110
流動負債合計	10,599	7,029
固定負債		
退職給付引当金	1,030	1,152
その他	1,586	1,518
固定負債合計	2,616	2,671
負債合計	13,216	9,701

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	25,776	27,666
自己株式	△94	△94
株主資本合計	34,059	35,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	197
繰延ヘッジ損益	－	△1
為替換算調整勘定	△1,960	△2,441
その他の包括利益累計額合計	△1,737	△2,245
純資産合計	32,322	33,703
負債純資産合計	45,538	43,404

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	39,868	25,436
売上原価	29,893	19,135
売上総利益	9,975	6,300
販売費及び一般管理費	3,097	2,717
営業利益	6,878	3,582
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	75	82
受取補償金	34	－
雑収入	94	45
営業外収益合計	219	144
営業外費用		
支払利息	10	4
為替差損	2	86
雑支出	22	28
営業外費用合計	34	119
経常利益	7,063	3,608
特別利益		
投資有価証券売却益	－	130
特別利益合計	－	130
税金等調整前四半期純利益	7,063	3,739
法人税、住民税及び事業税	2,622	891
法人税等調整額	96	613
法人税等合計	2,718	1,505
四半期純利益	4,344	2,234

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
四半期純利益	4,344	2,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	△24
繰延ヘッジ損益	36	△1
為替換算調整勘定	△723	△481
その他の包括利益合計	△883	△508
四半期包括利益	3,461	1,725
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,461	1,725

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	鉄道車両関連事業（百万円）	不動産賃貸事業（百万円）	計（百万円）		
売上高					
外部顧客への売上高	39,312	556	39,868	－	39,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1	1	△1	－
計	39,312	558	39,870	△1	39,868
セグメント利益	7,396	452	7,848	△970	6,878

（注）１　セグメント利益の調整額△970百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△970百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　地域に関する情報

売上高

日本(百万円)	北米(百万円)	アフリカ(百万円)	アジア(百万円)	計(百万円)
17,014	19,250	1,436	2,167	39,868

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

２　各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ合衆国

(2) アフリカ……エジプト・アラブ共和国

(3) アジア……アラブ首長国連邦、中華人民共和国(香港)

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額（注）１（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（注）２（百万円）
	鉄道車両関連事業（百万円）	不動産賃貸事業（百万円）	計（百万円）		
売上高					
外部顧客への売上高	24,896	539	25,436	－	25,436
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1	1	△1	－
計	24,896	540	25,437	△1	25,436
セグメント利益	4,021	445	4,467	△884	3,582

（注）１　セグメント利益の調整額△884百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△884百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　地域に関する情報

売上高

日本（百万円）	北米（百万円）	アフリカ（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）
14,772	7,331	2,853	479	25,436

（注）１　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２　各区分に属する主な国又は地域
(1) 北米……アメリカ合衆国
(2) アフリカ……エジプト・アラブ共和国
(3) アジア……アラブ首長国連邦、中華人民共和国（香港）

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第３四半期連結累計期間における生産実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	17,439	63.0
合計	17,439	63.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第３四半期連結累計期間における受注実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	9,486	61.0	23,578	46.3
合計	9,486	61.0	23,578	46.3

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第３四半期連結累計期間における販売実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	24,896	63.3
不動産賃貸事業	539	96.9
合計	25,436	63.8

（注）１　セグメント間の取引については相殺消去しております。

２　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

前第３四半期連結累計期間			当第３四半期連結累計期間		
相手先	販売高(百万円)	割合(%)	相手先	販売高(百万円)	割合(%)
Dallas Area Rapid Transit (ダラス高速運輸公社)	13,403	33.6	西日本旅客鉄道株式会社	7,354	28.9
西日本旅客鉄道株式会社	10,357	26.0	三菱商事株式会社	3,244	12.8
			Dallas Area Rapid Transit (ダラス高速運輸公社)	2,864	11.3
The Central Puget Sound Regional Transit Authority (シアトル交通局)	4,173	10.5	The Central Puget Sound Regional Transit Authority (シアトル交通局)	2,739	10.8

３　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上